ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									

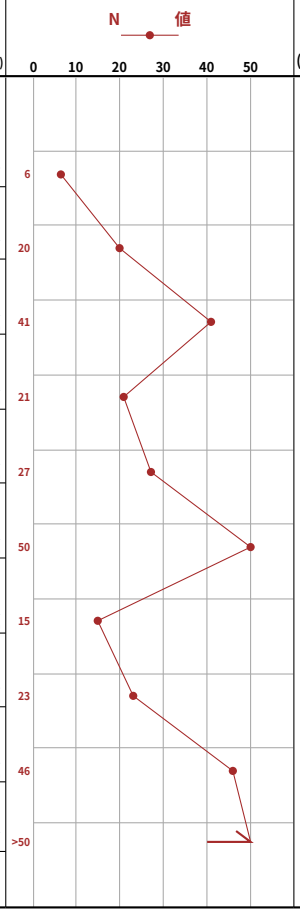
シートNO.

ボーリング名	B-3(NO.18+18.5,R9.0)			調査位置						北　緯	36 ° 19 ' 01.0000 "
発注機関	栃木県佐野土木事務所					調査期間	2009-06-08 ～ 2009-06-09			東　経	139 ° 37 ' 01.0000 "
調査業者名				主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	31.31 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 15.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.38 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	31.06	0.25	0.25		埋土 (FI)	暗褐			上部10cmは腐植土 以深は乱されたローム主体		
	30.66	0.40	0.65		ローム質粘土 (CHLm)	茶褐			粘性弱い 全体にスコリアを点在する凝灰質の粘土 上部は植物根を混る		
1					粘土 (CH)	茶褐		中位	含水、粘性ともに中位 全体にやや硬い粘土 色調は茶褐主体で薄層状に青灰色を挟む		
	29.31	1.35	2.00								
2					礫混り粘土 (CH-G)	青灰～暗褐～暗灰		硬い	含水、粘性ともに中位 全体にφ50mm以下の角礫を混入する粘土である 礫種は頁岩、チャートが多い 6.95～7.50m間は礫の混入が少ない 8.30m～暗灰色主調となる		06/08 3.45
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9	22.01	7.30	9.30		風化頁岩 (Sh)	褐灰～暗灰			風化著しくまた亀裂も多い コアは砂礫状、粘土状で採取される 10.0m以深は暗灰色となる		
10	20.93	1.08	10.38								06/09 10.38

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2 / 11	2	3 / 12	7 / 33	6
1.48					
2.15	8	7	5	20 / 30	20
2.45					
3.15	7	10	24	41 / 30	41
3.45					
4.15	5	7	9	21 / 30	21
4.45					
5.15	8	9	10	27 / 30	27
5.45					
6.15	11	15	24	50 / 30	50
6.45					
7.15	4	5	6	15 / 30	15
7.45					
8.15	7	8	8	23 / 30	23
8.45					
9.15	8	16	22	46 / 30	46
9.45					
10.15	17	19	14 / 3	50 / 23	>50
10.38					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.00	U3-1	D	物理試験・一軸圧縮試験	06/08
2.00				06/09